

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月6日	記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
平成19年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
事務事業名	ふるさとの森事業				
予算上の事務事業名	ふるさとの森事業費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
豊かな自然の風景地を保護するとともにその利用の増進を図り、保健や休養等に資することや、観光施設として県立相模湖公園との連携を図り、相模湖町への来客数増加を目的とする。			来場者(市民、市外在住者)		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
活動内容・・・「相模湖自然公園ふるさとの森」の管理運営。(デイキャンプ、宿泊、イベント開催等) 全体事業費・・・2,361千円 補助金・・・ふるさとの森事業推進組合助成金 1,200千円(相模湖自然公園ふるさとの森事業推進組合) 補助率・・・定額補助					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	1,200	2,300	2,300
一般財源			1,200	2,300	2,300
受益者負担金					
その他の特定財源					
人件費の合計	0	0	165	1,150	1,150
事業コスト合計	0	0	1,365	3,450	3,450
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	ふるさとの森事業費		対象名称 と単位	事業費/来客数*1000	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)			1,200	2,300	2,300
対 象 数			1,013	1,300	1,500
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	1,185	1,769	1,533
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.49	0.87

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	キャンプ場利用者数（人）	指標式と指標の説明	利用者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績			1,013.0		
目標			1,200.0	1,300.0	1,500.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	84.4		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	委託金1000円あたりの来場者数（人）	指標式と指標の説明	来場者数/委託金額×1000円 委託金額1000円に対する来場者数（費用対効果）		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	#DIV/0!	#DIV/0!	0.44		
目標			0.52	0.6	0.65
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	84.6		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
有	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		施設の老朽化など、市営キャンプ場として十分な内容では無い為、整備が必要。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
キャンプ場としての整備計画を観光協会と協議し進めたい。			財源の確保と施設関係者（推進組合、渡船業者）との協議を重ねつつ、地域との連携を図りたい。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		施設の再整備を検討する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			